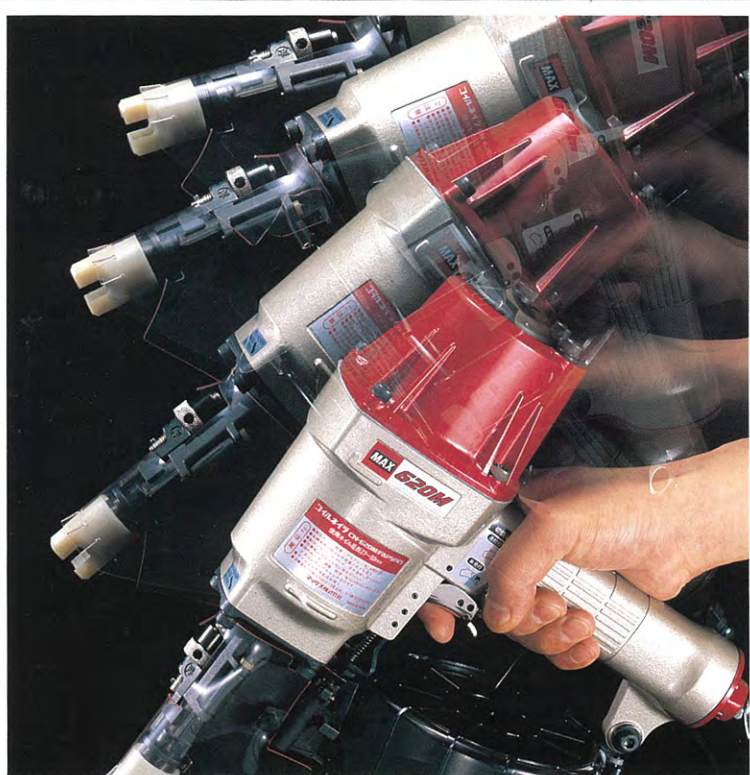


**MAX**<sup>®</sup>

釘打機はマックス

**軽量、ハイ・パワー。**

新開発、SUS304ステンレス(18-8ステンレス)同等の  
耐蝕性能を持つステンレス鋼板釘が打てる。



マックス釘打機コイルネイラ  
CN-620M/FAP50V5

《金剛板反用》

**620M**



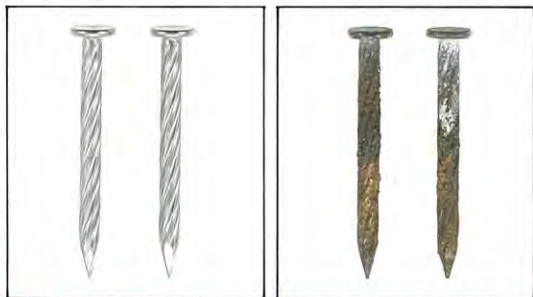
# 新進の鋼板用ステンレス釘を 620Mで打ち込む。

## 〔超耐蝕性能と高硬度を兼備したステンレス釘〕

マックスが開発した鋼板用ステンレス釘は、熱処理により、十分な硬度を持ち、しかもSUS304ステンレス(18-8ステンレス)同等の耐蝕性能を実現しました。  
(純粋なSUS304ステンレス釘は、硬度が不十分なため鋼板釘には、向きません。)

(試験場所: 当社)

### JIS. Z. 2371に基づく塩水噴霧試験120時間経過後の写真



▲新ステンレス鋼板釘

▲鉄焼入れユニクロメッキ釘

### ■耐蝕性能 <JIS. Z. 2371. 塩水噴霧試験>

当社試験でのサビ発生状況  
(釘頭部、赤サビ発生本数/サンプル本数)

経過時間	48時間	96時間	264時間	マックス社内基準による品質証明
サンプル				
新・鋼板用ステンレス釘	0/100	0/100	0/100	240時間
鋼板用鉄釘(ユニクロメッキ)	0/100	36/100	100/100	48時間

※ご要望により品質証明書を発行いたします。

## 〔しかも非磁性〕

焼入れ可能なステンレス材として代表的なSUS410系は、磁石に付きますが、新開発のステンレス鋼板釘はSUS304ステンレス(18-8ステンレス)と同様に付きません。

■排気口は360°可変式。

■わずか2.4kgの軽さ。

■50ミリまでの鋼板用釘と木下地用釘を楽々打ち込むハイ・パワー。

■釘の打ち込み深さが手元で調整できるアジャスタ機構を装備。

■独自の斜めプラシート連結釘を使用。



■用途別ホルダで、作業はより正確に。



## マックス釘打機コイルネール CN-620M/FAP50V5

■製品仕様 ¥158,000(消費税抜き)

重量	2,400g
寸法(H×W×L)	338×128×300(mm)
ネール装填数	200本(1巻)
使用空気圧	4~7kgf/cm <sup>2</sup> (レギュレータゲージ圧)
使用ホース	内径7mm以上・長さ30m以下
安全装置	メカニカル方式

■「単発打ち」、「連続打ち」は連単切換機構でワンタッチ。

■エアプラグキャップ付。



### ■用途

#### 鋼板用

サイディング、石膏ボード、木毛板、合板、内装胴縁、亜鉛鉄板(角波・丸波・カラートタン)、水切り、ラスシート張りなど。

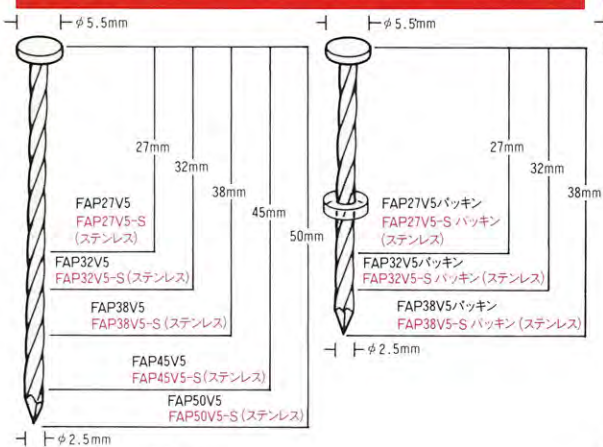
#### 木下用

サイディング、亜鉛鉄板などの外壁張り、屋根、外壁などの下地打ち作業など。

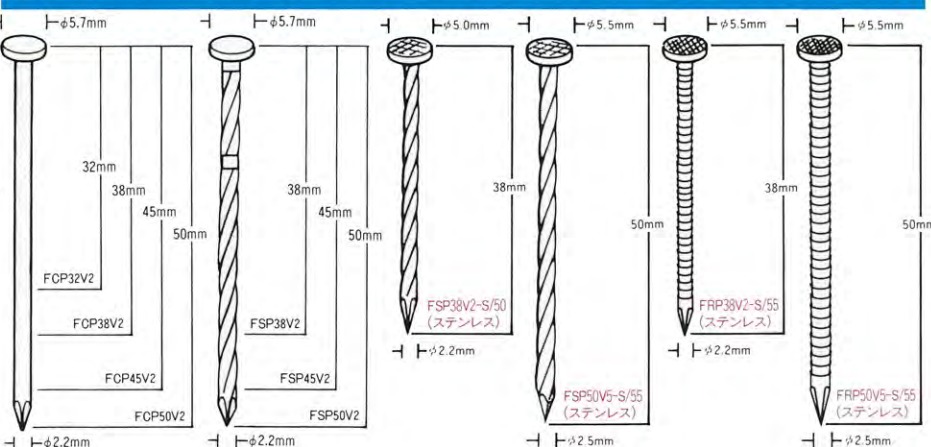
●収納、携帯に便利なブラパッケージ入り。



### 鋼板用プラシート連結釘



### 木下地用プラシート連結釘



### ■鋼板用釘使用上の注意

45ミリ・50ミリ釘は、直張りには使用できません。必ず、中間材の上から打つようにしてください。

※カタログ掲載製品の仕様および外観は改良等により、予告なく変更することがあります。

※この他CN-660で使用できる釘は、全て使用することができます。



### マックス株式会社

本社 〒103東京都中央区日本橋箱崎町6-6 TEL.(03)669-8116(代)  
札幌・盛岡・仙台・新潟・茨城・下妻・宇都宮・群馬・埼玉・千葉・東京・多摩・横浜・松本・長野・静岡・名古屋・金沢・富山・福井・岐阜・京都・大阪・兵庫・岡山・広島・高松・松山・徳島・福岡・鹿児島

お問い合わせ・お求めは……